

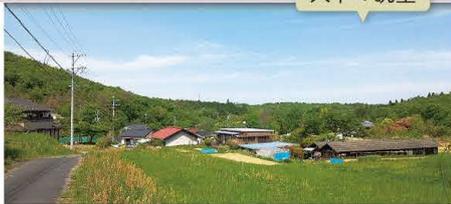
H-5 H-6 大平地区開拓の歴史

大平の眺望

江戸期の大平は陶器や大平瓦生産も盛んでしたが、陶土枯渇で衰退しました。

1872年に大平最後の窯株(営業許可)が売られて窯業が廃業すると、人の出入りもなくなり、大平地区の南部も山林となり民家も3軒ほどになりました。

1952年に長野県などの10人が入植し、1軒の小屋に住み開拓が始まりました。少し家も増え1960年に電気も通りますが、収穫不足で生活苦が続きました。皆の協力で家畜を飼い、野菜の堆肥栽培などで、1967年頃に生活が安定しました。1990年頃には会社勤めも増え、50世帯程が暮らす地区となりました。



E-6 A-5 A-3 大型住宅団地の着工と入居

住宅団地(小滝苑)のまちなみ

1973年に小滝苑、1974年に緑ヶ丘、1981年に羽生ヶ丘の団地が着工され、平牧と久々利で3倍の人口(約12,000人)が見込まれ活気づきました。各団地は集会施設や公園などの整備のほかに、各地区に適した子ども会や夏祭り・どんど焼き・サロン・サークル・ボランティア活動なども行なわれました。

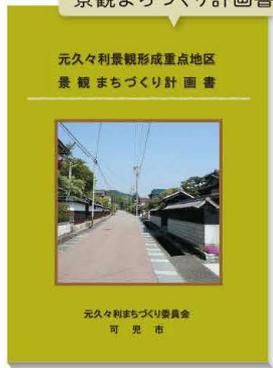


D-4 D-5 元久々利まちづくり委員会・久々利城跡城守隊

景観まちづくり計画書

千村家は土岐氏の屋敷や町並を継承し山車祭りや古史の顕彰を行うと、第10代の千村仲泰は“泳の地の連なる山峰溪谷奥深く静かで威厳有”と残しています。

久々利は古くから景観や営みを時代に合わせ保護・維持する風土があります。1915年には「泳宮古蹟保存会」を発足させ泳宮を現在の形に整備しました。1991年1億円ふるさと創生を機に、久々利まちなみ整備事業が進みました。2009年可見市景観計画景観条例に伴い、元久々利まちづくり(準備)委員会を設立、2013年景観形成重点地区 景観まちづくり計画書による景観保全活動を開始、2015年から株式会社パロマおよび市と協働で城跡整備と活用を開始し、城守隊を結成しました。2019年にはまちづくり活動が評価され国土交通大臣から「都市景観大賞」を受賞しました。城跡整備、山城へ行こう、竹あかり、まち歩きの協働事業が継続されています。



H-3 H-4 H-5 久々利生産森林組合とゴルフ場

G-5 E-6 F-3

久々利の多くの山林は久々利生産森林組合が管理しています。その山林の一部には、1966年の中部国際ゴルフクラブ開設に続いて富士カントリー見聞クラブなどが開設、1994年には小萱チェリークreekカントリークラブが開設され、その数は市内の半数に及び、多くの人々が利用しています。



C-4 D-4 D-5 元久々利組祭り協議会

2005年久々利八幡神社大祭の伝承及び元久々利組員の融和団結を目的に無任期の「元久々利祭典実行委員会」を設立し、2016年まで運行の改革を行ないました。その後「元久々利祭り協議会」を発足し、市重要無形民俗文化財の伝承を守るべく、山車飾りや神輿渡御行列祭りを継続しています。山車は県下で最も初期の面影を残すことから、山車曳き祭りを望む声も聞かれます。



全域 久々利防災会および久々利防災士会

集中豪雨の浸水看板

阪神淡路大震災での自助・共助の重要性の教訓から、全国的に自主防災の必要性が高まり、2006年に久々利防災会が発足、2010年・2011年に当地区を襲った集中豪雨災害によるさらなる防災意識の高まりにより、2014年に久々利防災士会が発足しました。防災ハンドブックの制作や防災講座などの定期的な開催など、様々な防災・減災活動が防災会・防災士会を中心に進められています。



D-4 サロン活動「泳サロンさくらいそう」

可見市社会福祉協議会が2000年頃から、地域住民が主体のサロン事業を開始すると、平牧を始め各地で小規模のサロン開設が始まりました。久々利では2018年に久々利地区社会福祉協議会の懇談会での意見を踏まえ地区内広域サロンの準備を開始、そして2020年に久々利地区センターを拠点として、ボランティア22人を中心にサロン活動「泳サロンさくらいそう」が始まりました。月に2回の茶話会では、時期に応じて季節の飾り付けやミニイベントなども行っています。誰もが参加できるサロンにするため、出張サロンも積極的に行なっています。



C-3 里山再生の環境保全モデル林「我田の森」

可見市環境基本計画に沿い、2000年にボランティア団体「里山クラブ可見」が設立し、2002年に我田の地権者との協定締結により、里山再生環境保全モデルとして「我田の森」の里山保全活動が開始されました。2013年には環境保全林に指定され、官民協働による施設も完成しました。無整備であった廃耕田や里山が復活し、幅広い環境保全活動や学習支援活動が行なわれています。



久々利城跡御城印